
放課後の学園

早川 アイリ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

放課後の学園

【Nコード】

N1665J

【作者名】

早川 アイリ

【あらすじ】

ある問題児ばかりいるクラスを担当する事になった邦子先生。でもなにも聞いてくれなくて・・・ある、行動に出るが・・・やっぱり何も聞いてくれない。そんな時・・・邦子の学級で、問題が起きたのだった。

一話 問題児（前書き）

元：ringoです！！詳しくは、私の自己紹介
ご覧下さい！！

一話 問題児

「校長つつ!!。初めまして、浅間 邦子といます。」

私は、まず学校についてから、校長室に向かい、校長にあいさつをした。

「いやあー。待っていたよつつ!!君が、浅間君か……。じゃ、まず、教室を紹介するよ。」

校長があいさつをして、

教室へ案内された。

「こつつ……。ここが!???」

私は、驚きました。そう、私は、まだ聞いていなかった。

問題児のクラスを担当する事になったとは……。

すぐ私は、教室に入った。

第一発見したのが、

みんなの争いだった。

「ちよつと!?!?!やめなさいつつ!?!?!」

私は、ナイフで、男の子と男の子がやり合っているのを見て、すぐ止めたが・・・。

「はあ？。誰！？？？きめええーつつ！！！」

やはり……。荒れている。

「私は、今日から、あんたたちの担任をつとめる、邦子よっつ！」

私は、すぐに答えを出した。

私は、このクラスを変えにきたからね。

そう、すぐ。。

変えるからっっっ！！！！！！

「担任……。ふつふつふつ。笑える……。私のクラスに担任なんか、いない。」

そう、女の子が言って、

私の目の前に現れた。

「私はっっ！！！！」

「このクラスを変えにきたの……！！！！！！！！！！」

邦子が前向きに言った。

でも相手と、クラスは、

まったく興味が無い話だった。

「変える?? / うふふふ。そんな事、

あなたに、出来るかしら・・・？」

続く

一話 問題児（後書き）

元：ringoです!!

詳しくは、私の自己紹介を見て下さい

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1665j/>

放課後の学園

2011年1月26日07時41分発行